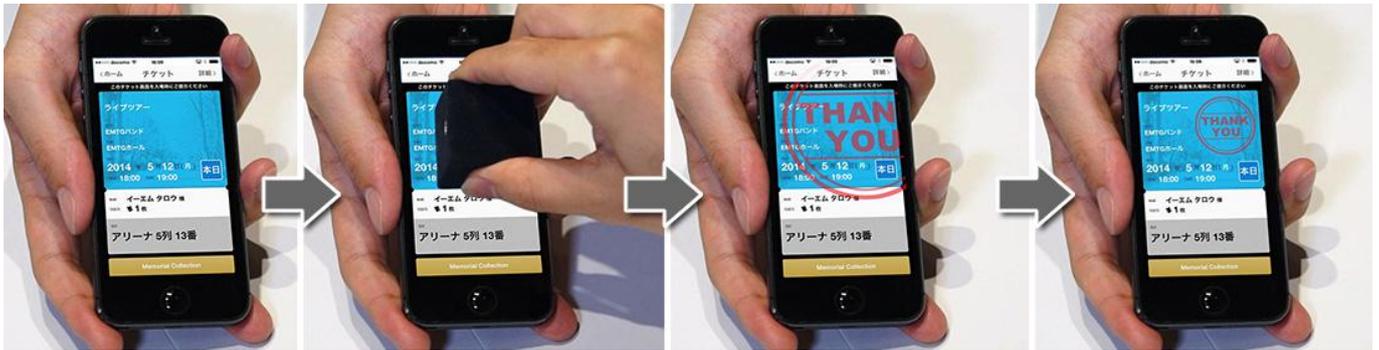


音楽業界にもオムニチャネルが浸透！
業界初！スマートフォンにスタンプを押す電子チケットサービス開始！
～6月3日(火)・4日(水)のコブクロ・大阪城ホールで約8,000人が入場～

音楽アーティストのファンサイト運営やオークション対策を講じたチケット販売を手掛ける EMTG 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:富田 義博、以下 EMTG)は、オムニチャネルマーケティングを促進するシステムとコンサルティングサービスを提供する株式会社 Leonis & Co. (東京都新宿区、共同代表:伊藤圭史、上西培智、以下レオニス)と、スマートフォン画面に直接スタンプを押すだけで入場が記録され、スムーズに入場ができる、今までにないユニークな電子チケットサービスを2014年6月より開始いたします。

導入第1弾は6月3日(火)・4日(水)に行われる、人気アーティスト、コブクロの「KOBUKURO LIVE TOUR 2014 "陽だまりの道"」大阪城ホール公演(2日間)で、動員数の50%にあたる約8,000人がこの新しい電子チケットで入場します。



◀ スマートフォンのチケット画面に専用スタンプを押す「電子チケット」 ▶

■コンサートの入場がスムーズで安全に。不正取引も防止

レオニスが開発したスマートフォン画面にスタンプが押されるというユニークなUI(ユーザーインターフェース)によって、従来のQRコードを使った電子チケットで必要だったPCとQRコード読取機器の設置、電源とインターネット環境の確保、専門スタッフの配置などが不要で、大規模なイベントに於いてもイベント制作費を抑えての導入が可能となります。

また、専用の電子チケットアプリを起動しなければスタンプが押せないため、従来のQRコードを使った電子チケットで問題となっていた画面のスクリーンショット(キャプチャー)や画像転送などの不正行為についても防止することができます。

さらに、座席番号を公演間近に表示することで良席が高値でオークション取引されることを抑制したり、チケットを特定のスマートフォン端末に固定化することで気軽にオークション取引されることを防ぐことができます。

また、従来の電子チケット同様、チケットを複数枚購入したときはスマートフォンを持っている友達に簡単に渡すことができ、友達がスマートフォンを持っていない場合でもチケットを1台のスマートフォンに複数枚表示して一緒に入場することができるという特長を持っています。

万が一、会場の電波状態が悪くても電子チケットアプリに予め保存されたチケット画面を表示できるため入場に影響はなく、入場記録は次回通信時に自動送信する仕組みとなっており、実際に誰が入場したかを正確に把握することができます。

■記念コンテンツなどの付加価値の提供と今後の展開

電子チケットアプリを使ったユーザーは、使用済のチケット画面を記念に残しておくことができますが、EMTG ではライブの内容も思い出として残せる「メモリアルコレクション」というコンテンツをセットで提供し、ライブ来場者にさらなる付加価値づくりを行ってライブ自体をより一層盛り上げていきます。9月にはSNS機能も実装する予定です。

この「メモリアルコレクション」は、今後、電子チケットで入場していない人も含めライブ来場者全員に配布する予定で、ライブが終わった後も、次回ライブまでの間、アーティスト情報の配信やチケット先行販売などを行い、継続的にアーティストとファンとの橋渡しを行っていきます。

今後はこの取り組みを起点として、電子チケットアプリ内の楽曲販売にとどまらず、グッズ販売や、同じジャンルのアーティストコンサートのオファー、好みの楽曲のオファー、コンサート後に近隣の飲食店などへ促すクーポンの発行など、購買行動につなげるシステムを組み込んでいき、音楽業界のオムニチャンネル化を推進していく予定です。

■EMTG とレオニス.について

EMTG は、スマートフォン画面へのスタンプの仕組みを特許出願しているレオニスと音楽チケット分野での独占契約を締結しており、9月にはチケット画面に顔写真を入れられるようにし、すでに EMTG が実現している、ライブに行けなくなった人が他の人にチケットを定価で譲ることができるチケットトレードセンターと連携し、オークション対策を充実させ、本格的な音楽業界への普及を目指します。また、将来的には、EMTG が音楽業界以外にも提供しようとしている会員管理ソリューションと連動させて、音楽以外の様々な企業・団体向けの入場管理システムを提供していくことを目指します。

レオニスはオムニチャンネルマーケティングを専門とし、“現場”でのスマートデバイス活用に強みを持っています。今回の取り組みではその経験に基づき、スタンプ技術やそれに付随する知見を提供しています。これを起点として、より幅広い業界へとオムニチャンネル関連サービスを提供していくことを目指します。

【スタンプ式電子チケットの特徴】



- スマートフォンのチケット画面にスタンプを押すだけの、ユニークでシンプルな電子チケット。
- 専用アプリでないとスタンプが押せないため、画面キャプチャーなどの不正な入場を防止。
- PCとQRコード読取機器の設置、電源とインターネット環境の確保が不要。
- 機器の設置やPCをセットアップする専用スタッフが不要。
- 現在流通している 98%のスマートフォンに対応。(Android 2.3 以上/ iOS 5.0 以上)
- 会場の電波状態が悪くても、予めアプリ内に保存されたチケット画面で入場可能。
- 入場記録は次回通信可能時にバックグラウンドで送信するため、正確な入場記録を取得可能。
- ライブの記念を残せる「メモリアルコレクション」を提供。
- チケット画面に顔写真を入れられるようにし、オークション対策が可能。※9月完成
- 入場記録からセグメントして来場者へのプレゼント企画やライブ会場周辺のクーポン配信も可能。

■スタンプ式電子チケットサービス特設ページ: <http://emtg.co.jp/services/ticket/>

【「メモリアルコレクション」…電子チケットと組み合わせた記念コンテンツ】

来場された方にライブの思い出がずっと残せるコンテンツを無料でプレゼントします。

●PC 版イメージ



●スマートフォン版イメージ



【主な記念コンテンツ】

- ・チケット…記念となるように、座席と名前が入ります。
- ・セットリスト…参加したライブのセットリストがいつでも確認できます。
試聴やセットリストの楽曲購入・CD購入も可能です。
- ・コメント動画…ライブ終了後の本人からのコメント動画を配信します。
- ・ライブレポート…後日ライブレポートが読めます。
- ・サンキューメール…終演直後に、来場の御礼がメールで届きます。
- ・ライブ写真…参加したライブの写真が閲覧できます。写真は購入することもできます。
- ・お客様自身の写真…自分で撮影した写真をメモリアルコレクションの中にアップできます。
- ・印刷機能…デジタルなものではなく、手に取って記念として残せるようツアータイトル、サンキューメール、ライブレポート、チケットなどをA4サイズで印刷することができます。

※提供内容やデザインは、アーティスト様ごとにカスタマイズが可能です。

【EMTG株式会社について】

コブクロ、ゴスペラーズ、ファンキー加藤、吉井和哉など、約60アーティストの有料ファンサイト・有料ファンクラブの運営やソリューション提供を行っています。インターネットサービスを活用した会員組織運営、ソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。PC、モバイル、スマートフォン、タブレットなどデバイスの多様化に伴って、煩雑となっているサイト運営業務を一括で簡単に更新できるCMSと会員管理機能を備えた「オールインワン」ソリューションを開発いたしました。これに、「電子チケット」による入場管理を連携し、音楽以外の様々な企業様・団体様に同社のインターネットソリューションを提供していきたいと考えています。

■会社名： EMTG株式会社

■住所： 東京都港区赤坂2-2-12 NBF赤坂山王スクエア 1F

■代表者： 代表取締役 富田義博

■設立： 2007年3月

■事業概要： 携帯アーティストファンサイトの開発・運営
PCアーティストファンクラブの開発・運営
携帯着うた®サイトの開発・運営
チケット販売サイトEMTGの新規事業
アーティストグッズ販売システムの運営

■URL: <http://emtg.co.jp/>

【株式会社Leonis&Co.について】

オムニチャネルマーケティングカンパニーとして2011年に設立。国内外におけるオムニチャネル/O2Oの知見(ビジネス面・システム面双方)に基づき、小売業やIT事業者に対してオムニチャネルマーケティングシステムの提供、コンサルティング支援を行っています。現在、NTTドコモ(ショップらっと)、東急百貨店(オムニチャネルマーケティングシステムの提供)、東急電鉄などのコンサルティング、システム面の取り組みを支援。

■会社名： 株式会社Leonis&Co.

■住所： 〒160-0022 東京都新宿区新宿6-29-6 エルツ6 9F

■共同代表： 伊藤 圭史、上西 培智

■URL: <http://leonisand.co/>

■サービスに関するお問い合わせ先: press@leonisand.co

※EMTG 及び「EMTG」ロゴは、EMTG 株式会社の商標または登録商標です。

※記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。